

ジャクソンさんの死を悼む

abcRIDEの生みの親、スタン・ジャクソンさんが平成24年3月1日お亡くなりになりました。享年98歳。
謹んでご冥福をお祈りします。 abcRIDE 会長 山本英毅

ジャクソンさんの死を知ったのは3月5日付のラリーさんからの手紙だった。覚悟はしていたものの万感胸に迫る思いで一杯になった。

2000年、ジャクソンさんの呼びかけでメルボルンからシドニーまで一緒に走った永松、呉山、河合、山本、秋子さんなど11名で高齢者自転車クラブをつくった。ジャクソンさんの提唱するabc精神(a:active b:balance c:care)を大切にしようとの思いからabcRIDEと名付けた。そして2002年、ジャクソンさん、ラリーさん、キースさんなど5名のオージーと共に京都～東京を走った。沿線市町村長に高齢者は弱者ではない、環境にやさしい自転車に理解をと訴えた。東京では環境庁長官、在日オーストラリア大使を表敬訪問。大臣室ではケーキにコーヒー、大使館ではレセプションの歓迎。はじめてのオーストラリアライドでもキャンベラの日本大使館で大使ご夫妻の歓迎レセプションにびっくり仰天、大感激したことを思い出し、改めてジャクソンさんの偉大さをした。2005年の愛知万博は、ジャクソンさん、永松さんを中心にオーストラリアパビリオンから広島までオージー26名、日本人20数名の大集団で走った。訪問先の県や市町村でジャクソンさんは大歓迎をうけ「私は91歳、元気です。みんな友達！」と日本語のご挨拶。

本当にお元気でした。この大イベントの成功によって翌年から日豪親善ライドは、毎年交互開催となる。しかし残念なことに、ジャクソンさんは91歳のこの万博ライドが私たちと一緒に走った最後ライドとなった。それでも意気軒昂、機会があったら日本に行きたい、いつか四国霊場ライドを実現したいと夢を描かれ、その具体案をファックスで送って下さったりした。私たちもクラブ総会で、記念すべき第10回日豪親善ライドは四国一周と決めたのだが、その矢先にジャクソンさんの訃報に接してしまった。残念でならない。ジャクソンさんの追悼ライドとなった四国ライドの最終日、徳島のYHで、四国の地図をデザインした日本手ぬぐいにみなで寄せ書きをした。そして、ジャクソンさんの長女、スーザンさんにお悔やみとご冥福を祈る手紙と一緒に送りました。

ジャクソンさんと最後にお会いしたのは2009年のアルペリー・レイルトレイルライドの後。ラリーさんのお宅にホームステイした時、ラリーさんをお願いしてジャクソンさんのいるケアハウスを訪問。お食事中的ジャクソンさんは最初、私たちを認識できなかった。しかしそのうち、私たちの呼びかけに突然「みんなともだち、私は元気」と応えて下さったのだ。うれしかった、涙が出てしまった。一緒に行った河合、秋子、真由美さんも目を瞬いている。あれから3年。一昨年秋の98歳の誕生には皆でお祝いカードを書いてラリーさんに届けた。訃報を知らせてくれたラリーさんの手紙には2月にサイクリストの集いがあり写真が同封されていた。そこには昔と変わらぬジャクソンさんの姿があった。私の胸に刻まれた98歳の元気なジャクソンさん、安らかに眠り下さい。



<2012. 2 サイクリストの集い・お隣はスーザンさん>

◇ご紹介します◇

ジャクソンさんの娘さん、スーザンさんからのメールです(2012. 10. 21)

※徳島 YH の寄書の返礼です

Dear Hideki

Thank you very much for organizing the ride around Shikoku Island. The signed map you have sent as a memento of the ride is beautifully made. Larry has phoned to say what a wonderful experience he had. The photos you have sent, Hideki, are treasured.

One day I hope to visit Japan and perhaps we can do a ride- I am not sure 1000km is possible for me! My family remember well your ride from Melbourne in 2000, through the Snowy Mountains. We were able to join you at Berry for the last section to Kiama.

Best wishes from our family to you and all the abcRiders.

Susan Ackroyd

四国一周ライドお世話下さり本当にありがとうございました。贈って下さったみなさんの署名付きライド記念マップ、とてもよくできていますね。ラリーはなんと素敵な旅だったかを話したくて私に電話してきました。贈って下さった写真は私の宝です。いつか私は日本に行ってみたい。一緒にライドができたらいいな。1000km 私が走れるかどうかわかりませんが…。私たち家族は 2000 年にあなたたちがメルボルンから雪の山(コジアスコ山)を越えて走ったことをとてもよく覚えています。ベリーからキアマへの最後の区間、私たちはあなたたちと一緒に走ることができたんです。

私たち家族から abc ライダー皆様のご多幸をお祈りして。

Susan Ackroyd

※次は永松さんが知らせてくれたジャクソンさん長男、キースさんの新聞訃報記事です

◇シドニーの新聞訃報欄より◇ 04 March 2012



Stan Jackson OAM dies after a long & adventurous life

BY KEITH JACKSON

MY FATHER, STANLEY JACKSON - teacher, author, environmentalist and marathon bike rider - died on Friday evening at the grand age of 98. ・以下省略

<紹介> 第10回日豪親善四国ライド呼びかけの挨拶文 2012. 9.18~10.7

四国には千年を超える遍路みちがある。信仰心を問わず自由参加のロングトレイルである。多くの人々は白衣を着て菅笠をかぶり、杖を持って88か所の寺を巡る。巡礼するうちに心とからだ元気になると人気が高い。

四国には美しい自然と温かい人情がある。“ふるき良き日本”が残っている。ジャクソンさんもみなと一緒に四国を走りたいと願っていた。残念ながらジャクソンさんはこの春、98歳の生涯を終えた。ジャクソンさんの呼びかけで始まったこの日豪交流ライドはすでに9回を数えた。

10回目の今年、ジャクソンさんの思いを胸に、四国1周の旅をみんなで実現しよう！（山本英毅）